

三姉妹調教遊戯



十八歳未満の閲覧、購入を固く禁じます。

ネコネコ・パンチュ!



お名前・歳：なかはら・さくみ
仲原さくみ 9歳

学年：**小学4年**

性格：**破天荒、天然系、好奇心旺盛**

備考：**自分から進んでこの企画に参加**

調教内容：**緊縛調教、快樂調教、お菓**

(以下、随時追加)

男「はい、それじゃ自己紹介してみようか。」

咲美「はーい、仲原咲美、9歳小学4年です。」

「さくみは、Hなコトに興味がある、普通の小学生です。」

「しかも、さくみはSMって言うのに興味あるんだよエヘ」

「今日は、そんなイケナイさくみを、お仕置きしてくれるお兄ちゃんたちがいるので、」



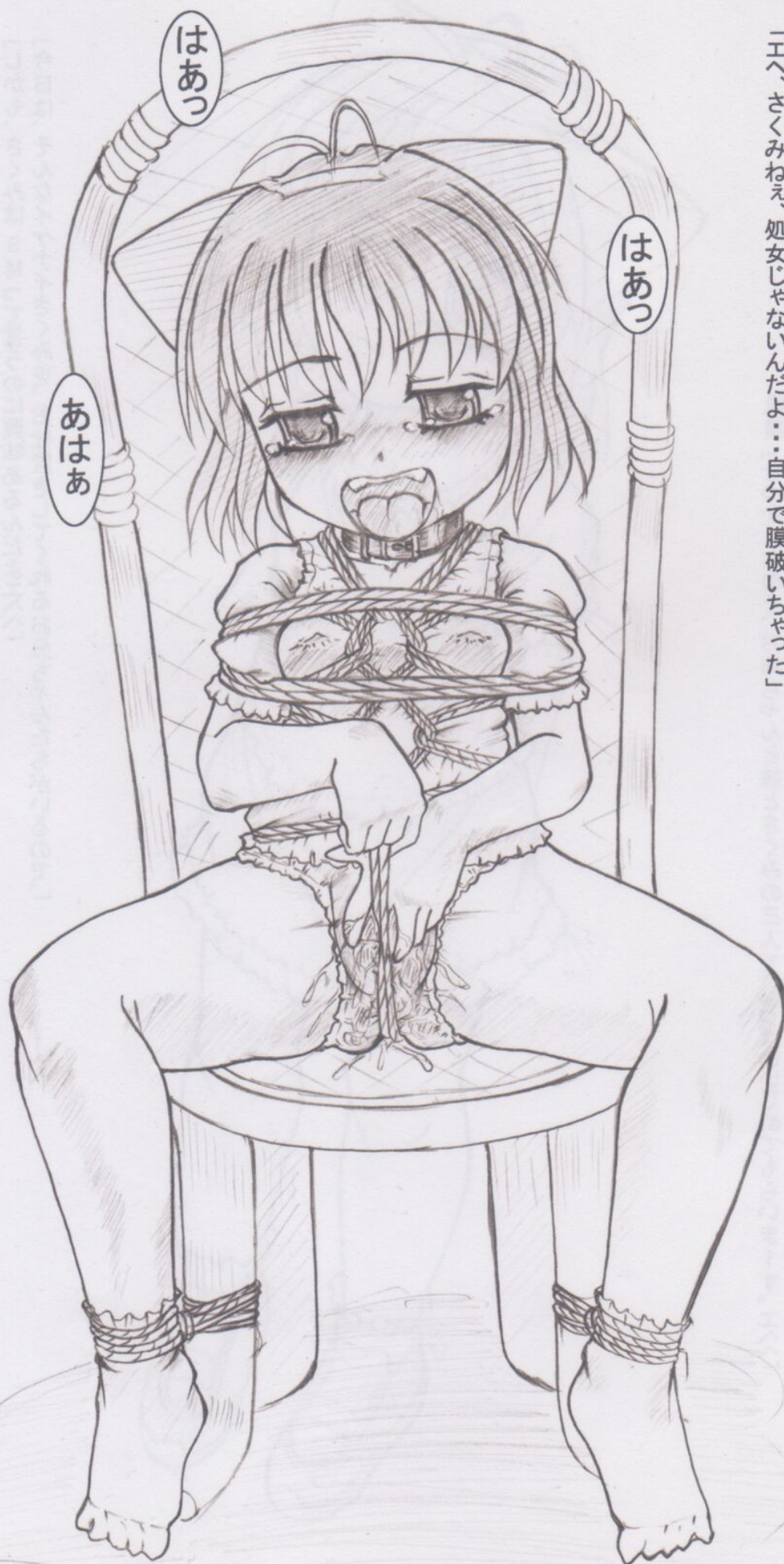
咲美「せっかくなので、お姉ちゃんと妹とさくみの三人で、いっぱいじめてもらいます。エヘ」

「お姉ちゃんたち、喜んでくれるといいにやあ。エヘ、さくみガンバリます！」

男「コーラ、まだいじっちゃダメでしょ、縛るの途中なんだから」

咲美「エへへ、だつてさくみ、もう我慢できにや〜いもん」

「だつて、こんなふうに縛られちゃったら、さくみ変になっちゃうの〜」
「エへ、さくみねえ、処女じゃないんだよ…自分で膜破いちゃった」



咲美「でも、さくみぜんぜん後悔してないの。だつて、オナニーのとき、いっぱい
気持ちがよくなれるんだもん。」

「あつひ、あああ〜ふう、ひん」

にぎゅ!!?

スパン

ぽわ〜ん

きんもちいい♡

ほらダメでしょ、ちゃんと
言うコトを聞きなさい!!

ひはいっひはいっ
ひはあ〜い

ひはああ〜
ごめんならはいい〜

ググ

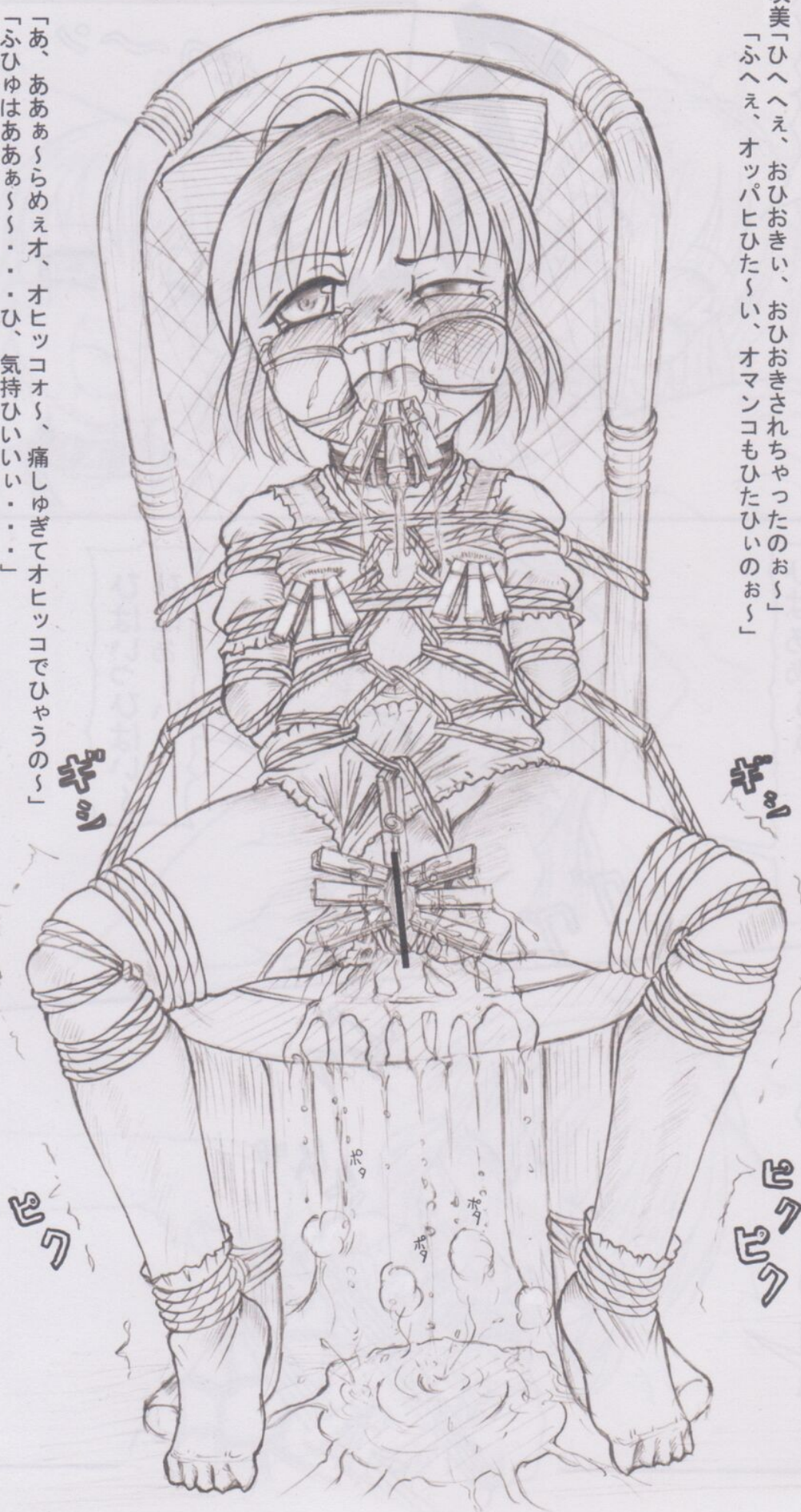
ビク

ビク

う、ひゅううう〜
ひいひみやあ〜い!!!

咲美「ひへへえ、おひおきい、おひおきされちゃったのお」
「ふへえ、オッパヒひたしい、オマンコもひたひいのお」

「あ、あああゝらめえオ、オヒッコオ、痛しゆぎてオヒッコでひゃうの」
「ふひゆはあああゝゝゝひ、気持ひいいゝゝゝ」
「ひはあ♡、さくみは、悪い子れすう。もっとひっぱいおひおきひてくたしやい♡」



男「ほーら、さくみちゃん、自分だけ気持ちよくなるんじゃないかって
ちゃんとご奉仕すること大切だぞ。」

咲美「ふはあい、うぶ、うぶぶう
ん、ん、んっ……」

「……つぶはあつ」
「い、息が苦しくて……」

男「こら、勝手に休むなって！」

咲美「おぶぶぶうっ」



男「はい、さくみちゃん。念願のおちんちんだよ。
しっかりと下の口で味わってね。」

咲美「うはああああ〜♡」

「うれしいい〜！おちんちん
さくみの中に入ってるう〜♡」



「縛られて、おちんちん突っ込まれるのって
犯されてる感じがして」

「す〜く、いいによおっ♡」

「もっと、さくみを犯してえ！犯して
くだしいいっ♡」

ふへーお注射？今度は
お医者しゃんごっこするの？



ふひやああああん！
ら、らにこれえええ！！



男「おいおい、ちよつと薬
強すぎたんじゃね？」
「あんまり無茶しすぎて、
壊すなよ」

ズン

ズン

ズン

かはあゝゝゝ

かはあゝゝゝ



「チンポー」

「チンポー」

「ふひゃん♡」

「ザーメン、ザーメン
おいひいな♡」

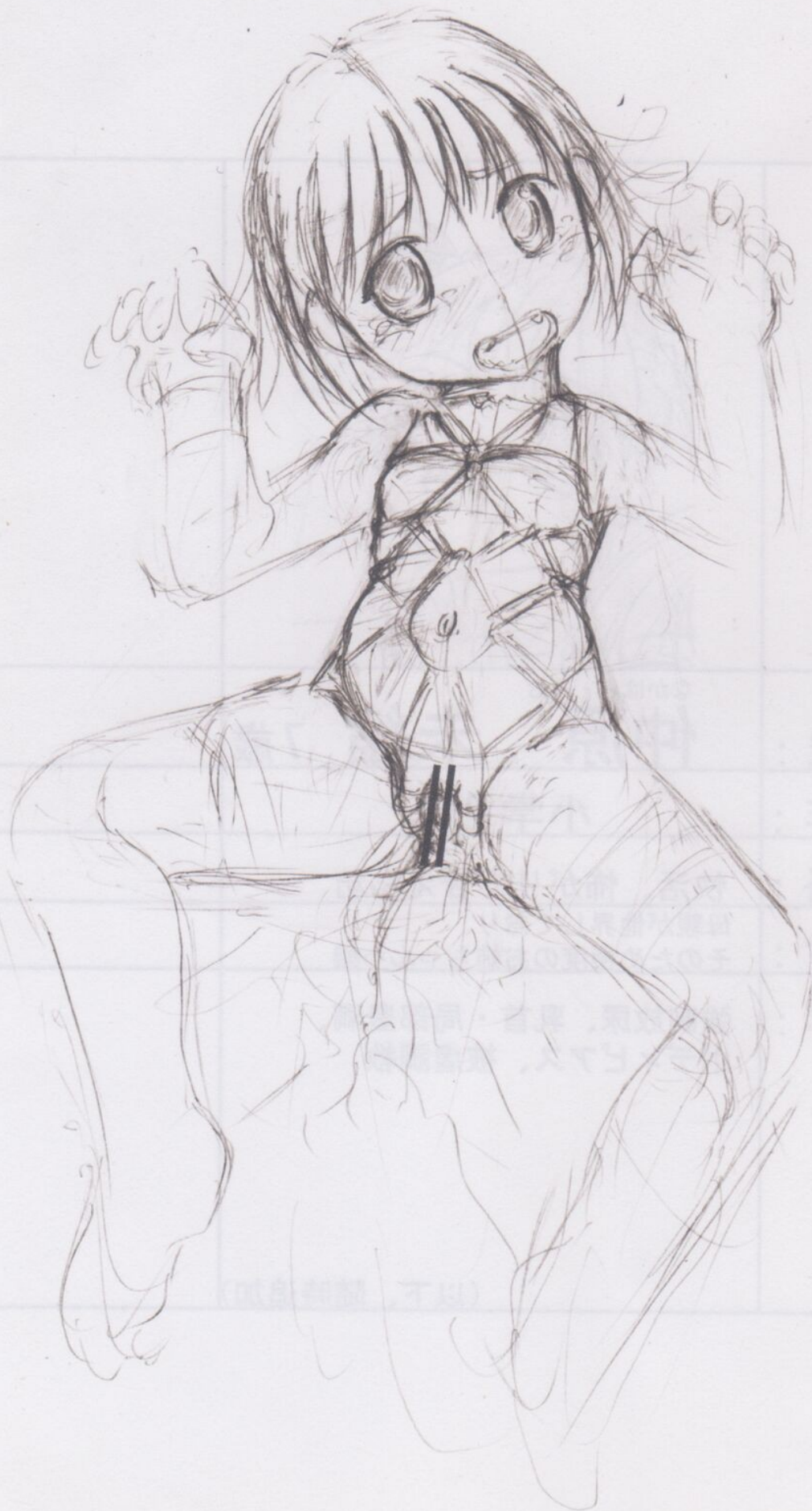
「えへ♡さくみが
がんばってみんなの
チンポを上げてあげるから、
もっともつとさくみに
ザーメンくだしやい♡」

「エヤッ♡」

「さくみは、ひあわせれす!♡」



以下次回に続く...





なかはら・みお

お名前・歳： 仲原 未緒 7歳

学年： 小学2年

性格： 快活、怖がりで甘えん坊

備考： 母親が他界しており、
そのため極度のお姉ちゃんっ娘

調教内容： 強制放尿、乳首・局部豊満、
ボディピアス、被虐調教

(以下、随時追加)

男「ほらほら、泣いてないでカメラに向かって自己紹介して。」

未緒「えつく、えつく…やらあ…お家帰ひてえ」

「おねえちゃん！おねえちゃんどこお」

男「ちゃんと自己紹介しないと、お家に帰れないし、お姉ちゃんにも会えないぞ」



未緒「う、ううう、な、中原未緒お…な7しやいいひつぐ、えぐ、
しよ、しょうがく2年で、ですう…もう帰してえお家帰ゆう」

男「ダメだよ、未緒ちゃんはまだまだお家に帰れません♡」

「これから未緒ちゃんは、すごーくすごーく、酷いコトされちゃうけど、いいかなあ？」

未緒「い、いやあぁあゝひどいことひやあぁあゝやらあやらあゝおうち、おうち帰ひてえ」

男「未緒ちゃんが早く

大人になるために

手伝ってあげるからね」

「我慢しなきゃだめだよ♡」

未緒「ふうっぎいいいいいっ!!」

「いたい! いたい! いたいいいっ!!」

「やらあゝ、やらあゝ!」

「やえてえゝゝゝ」

男「そんなこと言ったって、
ほら、まだ先っぽしか
入ってないよ未緒ちゃん♡」



「もう無理い、無理いいいっ!!」

「ひはあああゝゝゝ! 裂けるう!」

「裂けちゃううのおゝゝ!!」

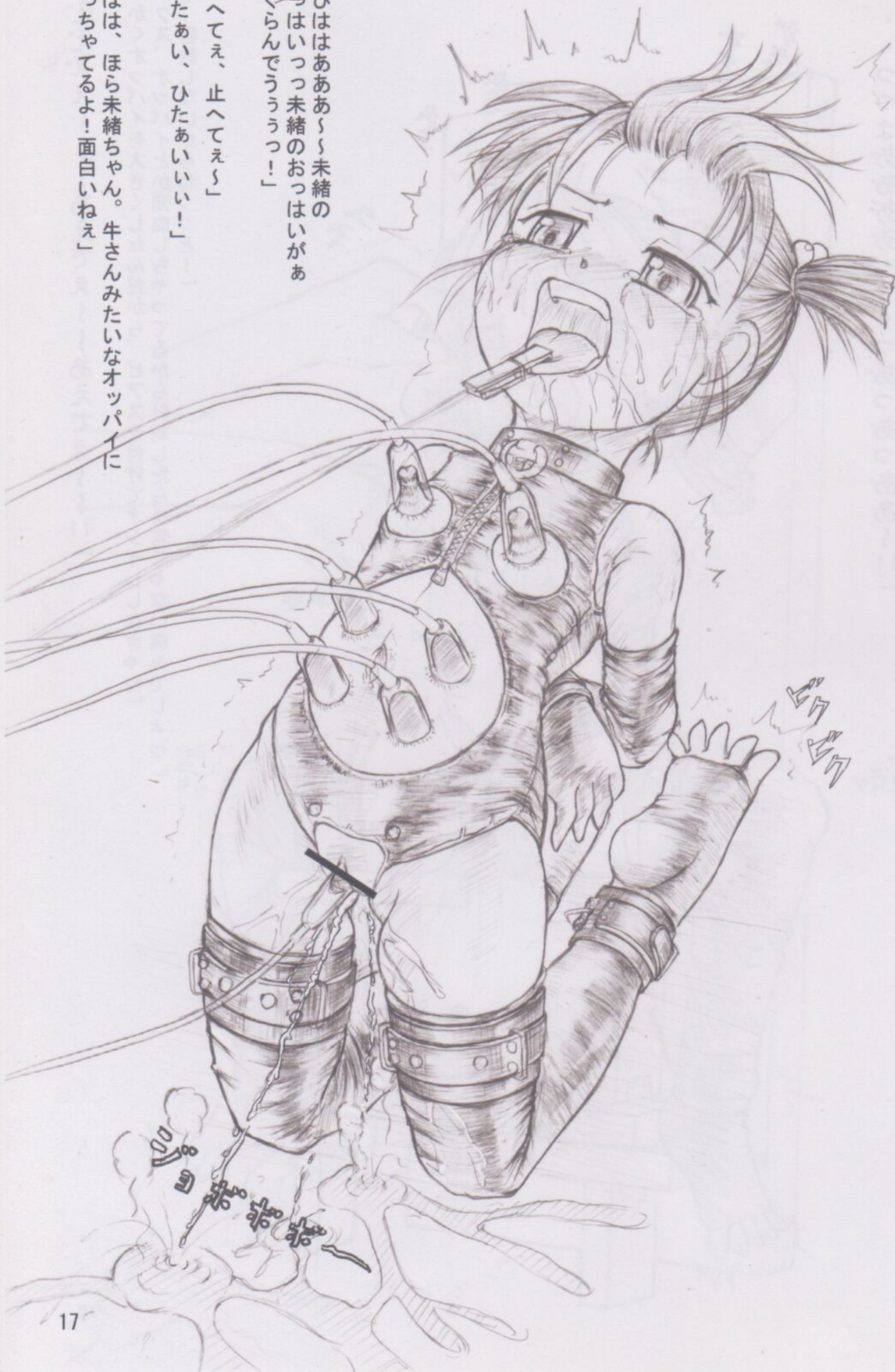
「おおおおあー」

男「はい、今度は未緒ちゃんのオッパイを、おつきくしてあげるねえ」
「ついでに、お腹と、未緒ちゃんの大事なクリちゃんもおつきくしましょうね♡」

未緒「ひははあああゝゝ未緒のおっはいつつ未緒のおっはいがあふくらんでうううっ！」

「止へてえ、止へてえ」
「ひたあい、ひたあいいいい！」

男「あはは、ほら未緒ちゃん。牛さんみたいなオッパイになっちゃてるよ！面白いねえ」



未緒「あえええええええええええええええええええええええ!!」

男「せっかくオッパイを大きくしたんだから、ピアスを付けてオシャレしなきゃね」
「クスクス、オッパイとか充血しちゃってるから針刺したら尋常じゃない痛みでしょ♡」
「でも、容赦しないからねっつと！」

未緒「……っはぁぁぁぁ……っぁっぁぁぁ!!」

男「ほーら、つぎつぎいくよ」

未緒「あお[〃]お[〃]お[〃]お[〃]お[〃]お[〃]う」



男「それじゃ、ピアスも付けたし、面白い遊びをしようか？未緒ちゃん♡」
「ほらこうやって、ピアスの先に紐を付けて・・・ひっぱる！」

未緒「ひぎやあああゝゝ」
「ひぎれるうっひぎれちゃうっつ!!」

「もう未緒をひじめないでええっつ！」

男「ほらほら、しっかり腰を浮かせないと、
大事な所がぎれちゃうぞ」

「ほら頑張れ、頑張れ」

未緒「あああああっつ！」
「やああゝゝもうゆうひてえゝゝ!!」



男「今日は未緒ちゃんの為に、良い物を持ってきたよ。」

「はい、牛乳!」

「未緒ちゃんは、牛乳は好き?」

未緒「ううううう?」

男「クス、未緒ちゃんが早く大きくなれるように
いっぱい牛乳を飲ませてあげる」

「オシッコの出る口からね♡」

未緒「うづー! うづー! うづー! うづー! うづー! うづー! !!」

男「あはは、だめだよ好き嫌いしちゃう、大きくなれないからね♡」
「ほくら段々膀胱が膨らんできたよ」

未緒「うづー! うづー! うづー! うづー! うづー! うづー! !!」



未緒「ううう、オヒッコオ、オヒッコひたひいっ!」
「もうらめえ…がまん…でき…にやい…のお…っ!」

男「あはは、未緒ちゃんおしっこしたい?」
未緒「ひたい、ひたい、ひたひいっ!」

男「それじゃ一時間頑張ったから
オシッコさせて上げるね」

「はやく、はやく、はやく…
…っふひやはああああ…」

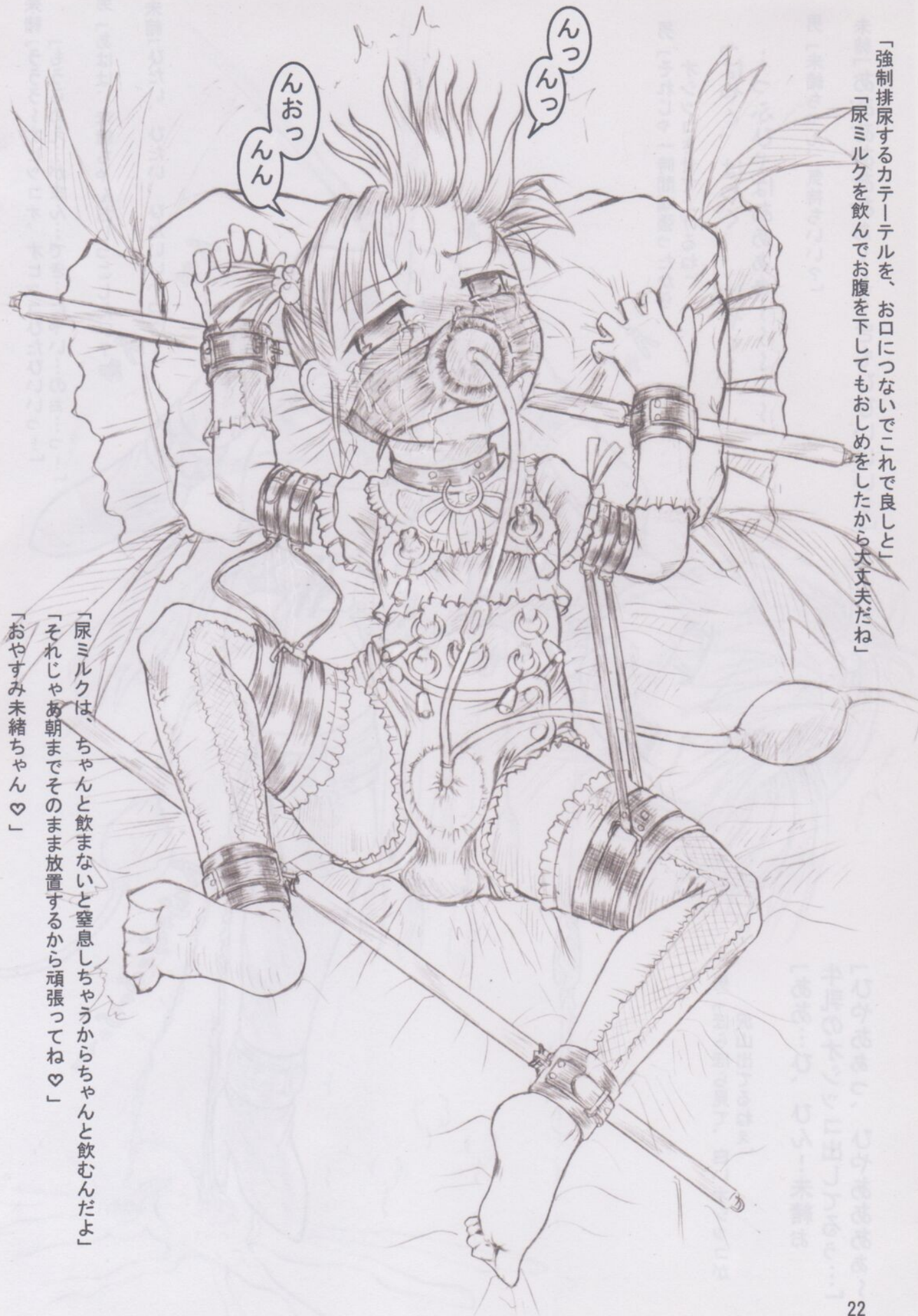
男「未緒ちゃん、気持ちいい?」

未緒「ああああああ…きもひひいひい」

男「ほらほら見て、白いオシッコが
沢山出てるねえ」

「ああ…ひ、ひん!未緒お
牛乳のオシッコ出してるう…」
「ひやああっ、ひやああああ…」

「強制排尿するカテーテルを、お口につないでこれで良しと」
「尿ミルクを飲んでお腹を下してもおしめをしたから大丈夫だね」



「尿ミルクは、ちゃんと飲まないで窒息しちゃうからちゃんと飲むんだよ」
「それじゃあ朝までそのまま放置するから頑張ってね♡」
「おやすみ未緒ちゃん♡」



以下次回に続く...



なかはら・ゆかり

お名前・歳： 仲原由香里 12歳

学年： 小学6年

性格： 努力家、しっかりもの、面倒見が良い

備考： 成績優秀の優等生でありながら、バレー、新体操、フィギュアスケート等のスポーツにも長ける

調教内容： 浣腸、強制排泄、処女膜を残したままアナル快樂、アナル拡張

(以下、随時追加)

男「はい、これ飲んで落ち着いたら自己紹介して」
由香里（以下由）「…あ、あの、仲原ゆかり、12歳、小学6年生です…。」
由「あ、あの！ 咲美と未緒は何処ですか？ 会わせてください、特に未緒はわたしがいないと…」
男「大丈夫、ちゃんと私たちの言うとおりにしてくれたら、会わせてあげるから、ね。」
「それじゃあ続けるよ、えーと特技はバレーと体操をこなすんだね。以外だねえ、それに成績も優秀、優等生ってやつなんだね、ゆかりちゃんは。」



男「ゆかりちゃんは、これから何をされるか分かるかなあ」
由「…え、Hな事ですか？ …。」
男「そうそう、そのとうり。ゆかりちゃんは分かっているみたいだねだね。」
由「やっぱり今時の娘って、ゆかりちゃんくらいの娘は非処女って多いでしょ？」
「…分かりません…」
男「ゆかりちゃんは、処女かなあ…？」
由「…ひっ…！」
男「あはは、大丈夫そんなに怖がらなくても、ゆかりちゃんの大切な処女は奪わないから安心してね。」

由「えっ？…あ…な、なんで？…お腹が苦しい…くうう」

男「クス…さっきの薬が効いてきたみたいだね。」

由「ええ…さ、さっき飲んだのって…そ、そんな」

「お、お願いします！トイレに、トイレに行かせてくださいー！」



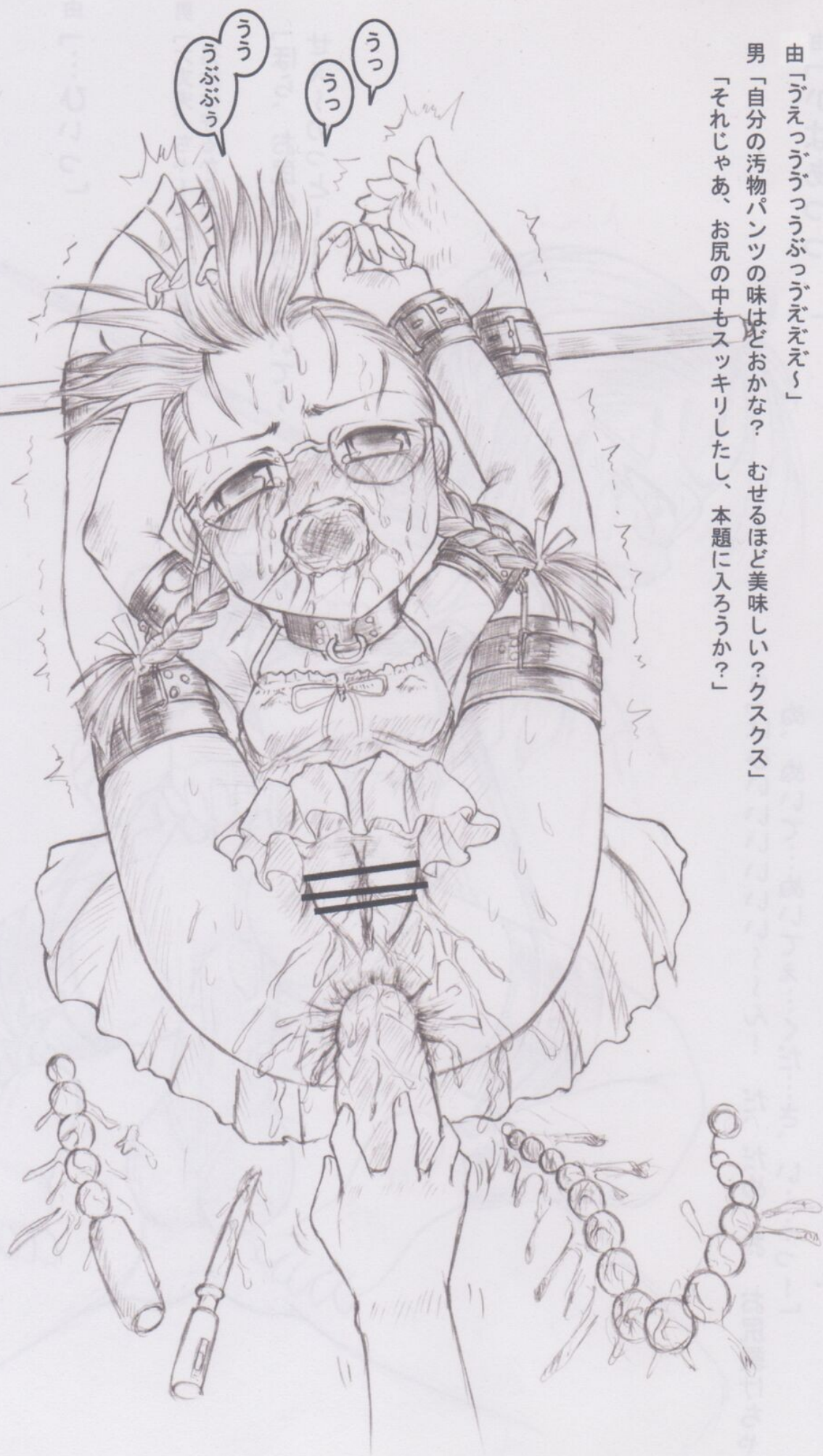
男「だーめ、ゆかりちゃんのウンチ漏らすところカメラに撮って、みんなに見てもらうんだから

由「そ、そんな、いやですっ、お願いしますう！だ、だめ、もう我慢…できない…で、出ちゃう！出ちゃ…
っああいやあ、いやあああーっお願い見ないでえ見ないで下さいいっ！」

男「うわー、いっぱいうんち出したねえゆかりちゃん。パンツから溢れちゃってるよ。これはいい画が撮れたなあ…クスクス」
由「いやあ撮っちゃだめえ！お願いしますから撮らないでえ！ああああああ！」

由「うえっうづっうぶっうぶえええ〜」

男「自分の汚物パンツの味はどおかな？ むせるほど美味しい？ クスクス」
「それじゃあ、お尻の中もスッキリしたし、本題に入ろうか？」



男「ほーら、ゆかりちゃんとお？ 初めてアナルを弄られる感じは？」
由「う、うづ、うづうー」
男「クスクス、じっくりと時間にかけて、お尻の穴でしか感じられない変態さんにしてあげるからね♡」
由「うぶー！うぶー！うぶづ、うづ、うづうううー！」

も拡がった事だし、穴が元に戻らないうちに、お尻の穴を頂いちゃおうかなあ」

「ん、ゆかりちゃんの穴を抜いて〜」

「はひひひひひひ〜ん！だ、だめ…お、お尻裂けちゃうぬ、ぬいて…ぬいてえ…くさ、い……っ！」

28

男「大丈夫、ちゃんと、ゆかりちゃんの
処女は守るからね」

「ほら、お尻の穴力を抜いて、
せえのつと！」

由「かはあつ」

由「はひいいいいいゝゝん！　だ、だめ……お、お尻裂けちゃうぬ、ぬいて……ぬいてえ……くだ……さ、い……っ！」

男「ゆかりちゃん、今日は待ちに待った一週間ぶりの排便の日だよ」

「そのお腹に詰まっただうんちをみんなに見てもらおうね」

「それじゃあ栓を取ってあげるからいっぱいひり出してね」

由「…は…い…」

「…ふうっんんんんん」

「うっ…うっんんん」

男「うっわ！すごいよゆかりちゃん。すぐ太い天然グソが、お尻の穴を拡げて出て来たよ」

「やっぱりお尻拡張して正解だったな」

「それに、ず〜とお肉ばかり食べさせたから臭いも凄いなあ……」

由「…いい、いやあ…そんなこと…いい、言わないで下さいい…」

男「クス、そんな恥かしがっても、うんち

気持ち良かったんですよ」

「ほらかメラに向かって、うんち良かったっていいなさい！」

由「うっ…ぐす…う、うんち…ぐす…き、気持ち良かった…です…う、うっう…」



男「やっぱりゆかりちゃんは、バレイとかやってるから体がやわらかいなあ」
「それにプロポーションも抜群だし…って言っても今のゆかりちゃんは、
浣腸液のせいでだらしないお腹になってるから、自慢のプロポーションも
だいなしなただけだね♡」

「そのだらしないお腹に拘束具が、食い込んじゃって苦しいでしょ クス」

由「はふうう…はふうう…」

「おお…おぶっ、おぶっ…っ」

ゆ「はおおおっ、はおおお、おうおう」

男「クス、便意を我慢している時ってお腹の一定の波があるでしょ。」
「苦しいときは、苦しいけどその波を超えると気持ち良くなるでしょ、
これが病みつきになるまで、浣腸を繰り返してあげるからね」

由「ほへえ？ほやああああっ！ ほやああああっ！」

男「大体一時間ぐらい経ったかな、良く頑張ったね」
「ご褒美に今楽にさせてあげるからね♡」
「それじゃあ景気良くいってみようか！」

由「ほへえっ！ほへえええ」

「ほへはあああああああゝゝ!!」

男「うわああ、これはまた派手にぶちまけたねえ。」

「ほら床が、ゆかりちゃんの出した汚物でいっぱいだよ。」

由「ふひやあ…ふひやあ…」

男「ほら、ほおけてる暇はないよ。まだ一回目の浣腸が終っただけだからね♡」

由「ほへえ？、ほへへえ」

男「だってさっき言ったでしょ、病みつきになるまで浣腸して上げるって、もう今日は浣腸のしすぎで、脱肛しちゃっつかもね あはは」

由「ほひやああつ、ほひやあああああゝゝ!!」

——あとかき——

どうも、ねこねこぱんちゅです。PNが変わりましたのでコレを先に報告します。カタカナから平仮名になっただけなんですけどね…(^;サークル名のほうは変わらずいつもどうりですので、今後ともよろしくお願いします。

さてさてこのコピー誌「三姉妹調教遊戯」ですが、ぷにケット 13に販売したコピー誌の再販版となっております。内容などはほとんど変わっていません。あえて言うなら新刊落とした謝罪のページ 2Pほど削って、軽く修正を加えただけですから、ぷにケットで購入して頂いた方がコレをまた買う必要がない内容となっております。この三姉妹調教遊戯は一応シリーズ物です。

どれだけ続くのか描いてる私にも分かりませんが

とりあえず私の好きな属性は全部織り交ぜて行きたいと思っておりますので、長々と付き合ってくれば幸いです。たぶん回を重ねるごとに徐々にハードになっていく事だけは確かですので、これ以上は内容を受け付けられない方などはそこら辺見切りを付けて購入してください。と言ってもこの内容だと物足りないと思う人もいるでしょうが、とりあえずこの、三姉妹調教遊戯は本当に私の自己満足ですので、それをご理解したうえで、お付き合いして頂ければと思っております。それとリクエストなどありましたら、どれだけ再現できるか分かりませんが、この作品に反映していけたら、いきたいなと思っております。ですがあまり期待はしないで下さい(^;リクエストは各キャラの調教内容に沿っていただければ助かります。(例えば咲美は快楽系、未緒は被虐系とか)一応グロ系なども好きなので OKかと、ただグロはまだまだ勉強しないと描けそうに無いですけど(^;あとリクエスト以外に質問、指摘なども受け付けております。

最後に、本当はこの三姉妹調教遊戯の続編をこの夏コミで出そうと思っていましたが…私の不甲斐なさで落としてしまいました。本当ゴメンナサイ。続編は次回何らかのイベントに出したいと思っておりますのでその時に良かったら手に取ってくだされば幸いです。

それでは長々と書きましたが、ここまで付き合ってくださった方、手に取ってくれた方々に感謝です。本当ありがとうございます。それではまた次のイベントにて良ければまた手に取ってくだされば幸いです。

イベント参加予定表

ぷにケット 14	とりあえず手持ちのお金と相談しだい。参加出来たら色紙描いて見ようかと
アブノーマルカーニバル (ABC4)	これも手持ちのお金と相談だが、今のところ本命。開催は 10 月 9 日
サンシャイン クリエイション 33	夏コミ受かったので不参加

——奥付——

誌名：三姉妹調教遊戯（再販）

発行：ネコネコ・パンチュッ！

書いた人：ねこねこぱんちゅっ

発行日：C70. 2006. 8. 13

連絡先：nekopon@jomon.ne.jp

三姉妹調教遊戯



ネコネコ・パンチュッ!

└70.2006.8.18

十八歳未満の閲覧・購入を固く禁じます。